

敬愛の日本低温工学協会会長ならびに会員の皆様

はじめに、この度の東北関東大震災で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。今度日本で発生した大地震と大津波、そして現在も続いている放射能被害に関する報道を接して、苦しい心境でこの文をお送りする次第です。映画の中でしか想像できなかったことが現実となり、あまりにも悲しく、激励の言葉も思い浮かべない自分が見苦しいと思っております。自然の猛威が皆様の生活基盤を一瞬にして飲み込んだ映像を目にして、我々も同じ恐怖を感じております。この頃は、私たちと同じ分野で研究開発に励んできた知人をはじめとする皆様の安否が心配でテレビとネットを通じて日本からの速報をチェックするのが日課になっております。今度の大地震は日本だけのことでなく、韓国を含め地球村すべての国と人にも起こり得ることであることを共感しております。世界中で地震と災難に対しては日本と日本国民の皆様が最も準備して強いと存じています。今回のような国家的な災難の恐怖の中でも秩序を守って落ち着いて対応している皆様の様子を見て心から尊敬しております。ぜひとも希望と勇気を忘れずに最後まで頑張ってくださいを願っております。最後に今回の大災難で犠牲になられた皆様に哀悼を捧げますと共に一刻も早く復興できることを心から願っております。

2011年3月18日

韓国超電導低温工学会

会長 成 耆哲